

上田茂樹 うべたけ 社會運動家。明治二十二年七月二十七日大分縣中津生れ（一九〇一）。大正九年日本社會主義同盟に参加。翌年共產黨準備機關誌『前衛』編輯。十一年日本共產黨創設と共に入黨。第一回大會で中央委員に選ばれる。十二年月刊『マルクス主義』、翌年『無産者新聞』編輯の責。昭和二年共產黨員一齊檢舉（二）。一五事件（小樽の一時重刑による没出所と、再び活動中の七年四月一日、街頭で逮捕せられ、以後消息不明となる。

著書の、『無産階級の世界史』（大正十四年四月十日文化學會出版部）『社會問題叢書』（一）、『世界歴史』（昭和二年十一月八日南京書院）『無産者の自由論』（一）等。